

紀の州コンサルティング、代表、濱田智司より、

「経営コンサルタントから見た和歌山の企業の課題と展望」について

和歌山県の人口が、今後大幅に減少してしまうことを、国立社会保障・人口問題研究所(昨年 5 月発表)のデータから紹介し、和歌山県の活性化が喫緊に迫っていることを説明しました。

このような逆風的环境下において、和歌山の企業は、情報の収集不足や支援者の少なさで、都会の企業よりも不利に立たされているのが現状であり、この不利を埋めるべく、首都圏在住の和歌山出身者ばかりではなく、今後は、和歌山の企業のネットワーク構築の場としても、紀友会の存在意義が高まっていることを説明しました。